

第2回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 会長挨拶

第2回日本小児耳鼻咽喉科学会を平成19年6月23日（土）、6月24日（日）の両日、仙台市において開催させていただきます。

ご存知のように本学会は日本小児耳鼻咽喉科研究会としての長い歴史の後に、昨年、奈良市において細井裕司教授の主催で、学会としての第1回が開催され、多数の参加者を得て大成功のうちに終了しております。

今年の第2回を準備するに当たり、市村恵一理事長から、教育的な演題を全員で聴いて会員の小児耳鼻咽喉科学の知識を増やすように、とのご意向を承りました。そこで、プログラム編成に際しましては教育的演題の割合を大幅に増やしました。ご覧いただけますように、特別講演、シンポジウム、教育講演、ランチョンセミナーなどは、いずれも小児耳鼻咽喉科学の現在のトピックスに迫る、当該領域の気鋭のスペシャリストによる演題とさせていただきましたので、どなたにもお楽しみいただけると思います。

また、1つの会場で参加者が一堂に会してじっくりすべての演題を聴講し討論できるように致しました。そのために、従来よりも長時間の学会となり、プログラムが早朝から開始するようになっておりますが、わが国の小児耳鼻咽喉科学の将来を考えながら、大いに熱い討論をしていただければと思っております。

最後になりますが、ご多忙にもかかわらず座長を務めていただく先生方、そして演題をご講演いただく各施設の先生方に心から感謝申し上げます。どうぞ、お誘い合わせの上、多数の皆様のご参加をお願いいたします。

平成19年5月

第2回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会

会長 小林 俊光

(東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)